

やまゆ

147号

五木村議会だより 2024.1.31発行



かしらー、なかつ!!

五木村幼年消防クラブ（いつき保育園）

消防出初式（令和6年1月5日）

- 一般会計総額 47 億 9,894 万 3,000 円に（12月定例会） P3~4
- 五木ダムはどうなっているのか？（一般質問） P6 ~ 10
- 村人インタビュー（宇都宮英人さん） P11

議長新年あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年を、ご家族お揃いで迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、本年1月1日に発生しました能登半島地震で犠牲となられた方々に対しお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

一日も早く平穏な日々となりますようお祈り申し上げます。

年頭に当たり、議会を代表しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は新型コロナ感染症も5類に移行され、ようやく以前のような生活や賑わいが戻りつつあります。しかしながら、本村も人口減少や少子高齢化、過疎化、ダム問題など課題が山積しております。

昨年5月15日に国、県、村の三者で「ひかり輝く」新たな五木村振興計画の確認式が執り行われました。五木村議会においても村執行部や国、県と幾度となく協議を重ねて来ました。「生涯にわたり住み続けられる医療・福祉・教育の推進」、「豊かな恵みを生かした持続可能な産業と雇用の創出」、「新たな時代を見据えた安全・安心を確保する生活基盤の整備」、「豊かな自然やこれまで整備した施設等を生かした新たな振興」と四つの方向

性を実現するためにも議会として監視しつつも村執行部及び国、県と協力しながら見える形で取り組んでいきます。

また、ダム問題や河川整備につきましても、大事な一年になろうかと思いま

す。現在、流水型ダムに係る環境影響評価の準備レポートが報告されております。五木村にとって影響はないのか、村民の皆様と共に十分見極めながら判断していかなければならぬと考えております。近年は想定を超えるような異常気象が続いております。いつ何時、災害が発生するかわかりません。村内の安全安心のためにも、河川整備や治山事業などを早急に取り組んでいただくよう国・県に要望してまいりたいと思います。

結びに、この一年が災害のない静穏な年でありますとともに、村民の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

五木村議会議長 岡本精二

12月
定例会

こんなことが
決まりました

令和5年度五木村一般会計補正予算 7,630万7,000円を追加し、 総額を47億9,894万3,000円

令和5年第4回五木村議会定例会が12月13日から15日までの3日間の会期で開会、上程された案件は、条例の一部改正1件、条例制定5件、補正予算5件の11件でした。

初日の諸般の報告では、例月監査の報告を田山淳士監査委員、人吉球磨広域行政組合議会の報告を西村久徳議員、人吉下球磨消防組合議会の報告を川邊正美議員、行政報告を木下丈二村長が報告した。

その後、村長が2期目の所信表明をされ、「子どもに夢を、若者に力を、高齢者に笑顔を」のスローガン掲げられ、小さな村だからできる政策と明るく元気な村づくりのため、全力で取り組むことを表明された。

2日目は、5名の議員が行政の課題等について、それぞれ執行部へ質問した。(6~10ページ記載)

3日目は、提案された議案の質疑、討論、採決、議員派遣、閉会中の各委員会の継続審査・調査の申出が行われた。また、上程された議案すべて全会一致で可決された。

【可決された議案の主な内容】

○議案第75条 五木村国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の免除…令和5年11月1日以降に出産予定の国民健康保険被保険者が対象で、その年度に納める保険税の所得割額と均等割額から、出産予定月の前月から出産月の翌々月の相当分が減額されます。(※届出が必要となります。詳細は、保健福祉課・住民税務課へお尋ねください。)

○議案第76号～議案第80号 五木村簡易水道事業及び農業集落排水事業関連の条例の制定について

令和6年4月1日から、簡易水道事業及び農業集落排水事業が、国の法律の改正に伴い、公営企業会計へ移行するため、関連する条例を新たに定めるもの。



宮園地区農業集落排水施設（下水処理施設）

○議案第81号 五木村一般会計補正予算（第7号）

補正額 7,630万7,000円

総額 47億9,894万3,000円

●主なもの

総務費	五木村行政区支援金 (行政区に1世帯2,000円を交付するもの。) 1,000円→2,000円に引き上げ	94万4,000円
	地方バス運行費特別対策補助金 (路線バスの赤字部分の補填措置)	998万円
民生費	高齢者補聴器購入費用助成金	15万円
商工費	温泉施設修繕料	500万円
教育費	小学校校舎等修繕料 (トイレ、避難誘導灯、家庭科室等の修繕)	36万3,000円
	伝承館照明修繕 (伝承館の室内照明のLED化)	45万3,000円
災害復旧費	村道災害復旧工事費（R5災害） (村道内谷線2か所、村道端海野線3か所 計5か所)	2,300万円

○議案第82号 五木村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

補正額 125万4,000円

総額 1億5,881万9,000円

●主なもの

国保システム改修	125万4,000円
(産前産後期間の減免関係システム改修費)	

○議案第83号 五木村簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）

補正額 22万5,000円

総額 9,461万4,000円

●主なもの

公営企業法適用に伴うシステム改修	22万5,000円
------------------	-----------

○議案第84号 五木村農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 103万9,000円

総額 1,356万4,000円

●主なもの

公営企業法適用に伴うシステム改修	22万5,000円
マンホールポンプ及び水位センサー修繕	81万4,000円

○議案第85号 五木村介護保険特別会計補正予算（第4号）

補正額 △1,331万円

総額 2億1,749万4,000円

●主なもの

実績による介護サービス等諸費の減額	△1,652万2,000円
介護システム改修	105万6,000円

工事請負変更契約を可決（林道鷲山線災害復旧工事） 第6回臨時会

令和5年第6回五木村議会臨時会が開催され、工事請負変更契約案件1件（下記表のとおり）が全会一致で可決されました。

また、任期満了に伴う、熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ、議長指名推薦で、五木村長 木下丈二氏が推薦され、全会一致で承認された。（任期は、令和9年10月20日まで）

期 日	令和5年11月1日（水）	
議 案 名	議案第69号 工事請負変更契約の締結について（林道鷲山線災害復旧工事（1号箇所）	
契 約 金 額	当 初 81,950,000円 増 額 2,884,873円 変更後 84,834,873円	全会一致可決
契約相手方	株式会社 中央設備 代表取締役 林田 啓一	

人事院勧告に伴い職員の給与改定を可決

第7回臨時会

令和5年第7回五木村議会臨時会が開催され、条例改正1件、補正予算4件が上程され、すべて可決した。

条例改正及び補正予算は、民間給与の格差を踏まえて国の人事院勧告及び県人事委員会勧告を受け、一般職員の給与の改定に伴うものでした。

また、一般会計では、エネルギー等の価格高騰の影響による支援策として低所得世帯に対する支援給付金が追加補正されました。

期 日	令和5年11月30日（木）	
議 案	議案第70号 五木村一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	
	議案第71号 令和5年度五木村一般会計補正予算（第6号） 補正額 1,919万9,000円 総額 47億2,263万6,000円	
	議案第72号 令和5年度五木村国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 補正額 12万5,000円 総額 1億5,756万5,000円	全会一致可決
	議案第73号 令和5年度五木村簡易水道事業特別会計補正予算（第2号） 補正額 7万0,000円 総額 9,438万9,000円	
	議案第74号 令和5年度五木村介護保険特別会計補正予算（第3号） 補正額 45万2,000円 総額 2億3,080万4,000円	

村政を問う

五木ダムはどうなっているのか

木下村長 宅地かさ上げなど検討されている

一般質問

質問

宅地のかさ上げや河川改修は勿論したほうがいいが、それだけでは十分とは言えないのではないか。五木ダムについて

地域にある体育館について

質問

村内には体育館が6か所にあるが、現在は使われて

いないものもある。その体育館を利用して観光用の全天候型の簡単な宿泊施設を作ったらしいと思うが、災害時などの避難にも使えると思うが。しているので検討してはいらない。



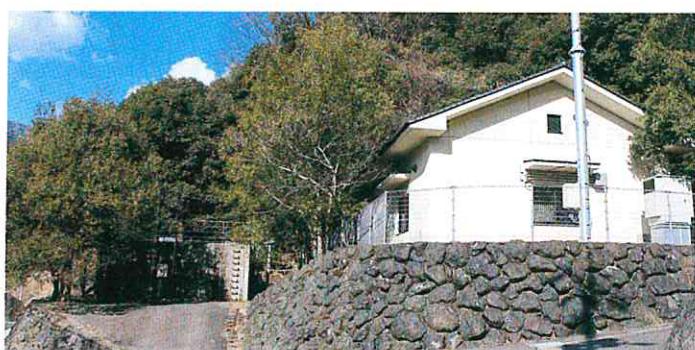
村内各地にある体育館

代替地簡易水道の水源地について

質問

現在の頭地地区簡易水道の水源地では水質も良くないし経費も掛かり過ぎている。新たに水源地を開発する考えはないか。

村長 根本的な水源地の見直しはしていないが、今ある施設の改修も含めて国、県とも協議していきたい。



頭地地区簡易水道施設



五木ダムについて

質問

今も要望が多い宮園、竹の川などの下流を災害から守るために村が要望していた「五木ダム」は数年前に県が中止を表明したが、現在はどうなっているのか。

村長

五木ダムを造つてほしいとの声は私も聞いているが、宮園地区においては地域の振興協議会を立ち上げて右岸左岸の改修も含め検討している。竹の川については、宅地かさ上げを計画されている。

村長 まずは直近でできるものについて、今回県の示す案についていろんな方向から検討し判断していきたい。

質問

五木村の上流には膨大な砂利が堆積している。これらを災害から防ぐには五木ダムが絶対必要と思うのでぜひ作つてほしいと思うが、五木ダムについての考え方はどうか。

村長

河川の宮園地域、竹の川地域の整備を併せていろんな角度から見ながら検討する余地があると思う。

田山 淳士 議員

ダム対策課長

ダムの是非について私は私からは申し上げにくいが、安全安心を確保するための対策については強く求めていきたい。

産業振興課長

現在は社会教育施設として位置づけされているので検討してはいらない。

村長 アウトドアの一つとして検討していきたい。

質問

現在の頭地地区簡易水道の水源地では水質も良くないし経費も掛かり過ぎている。新たに水源地を開発する考えはないか。

村長

根本的な水源地の見直しはしていないが、今ある施設の改修も含めて国、県とも協議していきたい。

村政を問う

一般質問

2期目の振興の考えは

木下村長

6年度より出来る振興事業に取り組む



藤本 新一 議員

振興計画について

質問 2期目の村の振興策をどのように考えているのか。

村長 三者で策定した「ひかり輝く新たな五木村振興計画」の4つの方向性とともに、宮園地域周辺振興協議会及び東地区グランドデザイン協議会等からも多数の提案もあり、6年度から取り組める事業を進めていきたい。

質問 本村の最大の課題は人口減少と言われるが、若い方の人材育成、定住対策等の取り組みについて、6年度からの計画はあるのか。

村長 人口減少等の問題は、商工振興補助金や林業従事者への育成等6年度から取り組む。

質問 前回の宮園地域振興計画で積み残した事業で、二中跡地の件については6年度から事業に着手していただきたい。

村長 民具等早く整理し、壁等の穴や雨漏りがあるため、活用も含めて事業に取り組みたい。

質問 村の分収林の搬出方法においては、全伐跡地の再造林等に公的資金で行われるために、公益的機能、水源保

質問 全国7つの小さな村（ごく）サミットの一つ、和歌山県北山村は人口が400人ほどで、ふるさと納税が9億円以上とのこと。これは地元の名産「ジャバラ」という柑橘類の返礼品が人気であること。加工などで雇用の場にもなっており、本村も「くねぶ」加工に取り組みをしており、一村一品になるよう取り組みが必要ではないか。

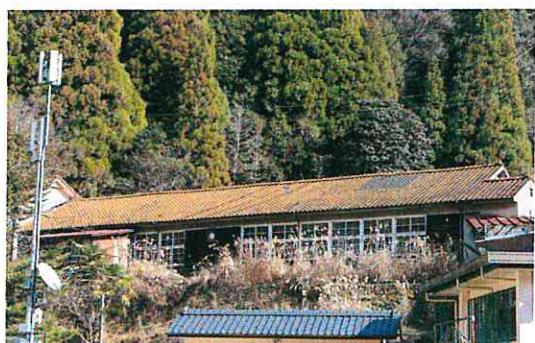
質問 北山村の「ジャバラ」は風邪に効く効能的な物としている。今商品開発している「くねぶ」は農産物として育て上げたい。

村長 6年度から取り組める振興策は事業化をし予算も計上したい。

質問 持続可能な産業と雇用の創出で、林業従事者の育成と確保が5年度計画されいたが、何名確保できたのか。

村長 社会保険の助成や県の交付金等で数名の確保ができる。

質問 避難所はご指摘のとおり横になりたいご意見があり、宮園交流館に簡易ベッドを2台設置した。来年度にはエアーマットなど各避難所に設置を計画している。



旧第二中学校の跡地

質問 宮園や頭地地区以外の振興はどうに考えられていているのか。

村長 西地区は大通りのモードアザーンとして、竹の川地区は河川整備と併せて進めた

質問 村内の各避難所の検討が必要であると思うが、特に高齢者は横になる設備や送迎等も検討が必要であると思うが。

質問 村内での各避難所の検討が必要であると思うが、特に高齢者は横になる設備や送迎等も検討が必要であると思うが。

質問 村内での各避難所の検討が必要であると思うが、特に高齢者は横になる設備や送迎等も検討が必要であると思うが。

質問 100%の補助であるが、林業従事者の労務対価になつていらない状況であるが、森林環境譲与税等森林管理経営組合で山主と協議していきたい。

村長 森林環境譲与税等森林管理経営組合で山主と協議していきたい。

質問 小さな事業体への支援をする考えはないか。

村長 若い人は林業を離れたのではなく、五木の事業体から離れている。今後新しい事業体が出来れば支援をしたい。

質問 林業労務単価は18,000円で、これら19,600円になる見込みである。

産業振興課長 林業労務単価は18,000円で、これら19,600円になる見込みである。

村政を問う

一般質問

製材所の設置の考えは

木下村長 これまで断念した経緯がある

産業振興課長 現在もいろいろ話を聞いて、セミナー等を行っている。何らかのチャンスもあるのではないかという情報も今あつており、今後も検討していきたい。

村長 現在の国庫補助は大規模製材所が主流となり、町村で言えば受け入れ立米数が一つの壁があり、断念した経緯がある。

質問 現在、五木産材の製材は、村外の製材所に頼んでいる状況だが、村内に製材所を設置する考えはないか。

五木産材の製材について

園田 良治 議員



製材された五木産材

地球環境問題対策について

植林の計画にも今後進められればと思う。

質問 二酸化炭素(CO_2)の吸収力が高い樹木があり、地球温暖化対策に役割を果たすと考えられる「早生日本桐」があり、村内の原野あるいは耕作放棄地に植栽をしてはどうか。

村長 いろんな計画の中で進めたらどうかと思う。新たな造林の新種として捉えながら

では、森林環境譲与税を活用して、解決するよう検討したい。

産業振興課長

これについて



生育の早い早生桐（イメージ）

村政を問う

一般質問

結婚の数値目標は

木下村長 最低3組くらい、結婚してもらいたい



早田 吉臣 議員

質問 村長2期目の決意をまず、伺いたい。
村長 人口減少に伴う少子高齢化、各地区のコミュニティの崩壊、担い手不足などの一番大事な人口減少に集中的に取り組んで行きたい。

質問 9月議会で子育て宣言を行つたが形として予算を付けていくのか。
村長 来年度4月から条例の改正に伴う運用を今、内容の精査を行つてある。

質問 村内の事業所へ、雇用をしている方に育休の支援など何らかの支援は考えないのか。
村長 林業関係には社会保険の半分をみて雇用の確保になげている。

質問 第6期基本構想の後期計画が令和6年度から始まるが、前期の検証作業と後期計画の素案はどうなっているのか。

質問 移住者は年間10人を超えてきているので10人を目指すに、そして結婚は最低でも3組くらいは結婚していただきたいと思っている。

中学生議会について



令和5年9月26日に開催された中学生議会

その他の事業所とも協議をしながら雇用対策が出来るよう努めていきたい。

質問 所信表明の中に、移住・定住住宅の整理や結婚対策にも取り組むとある。具体的な対策は。

村長 今、村営住宅の公募を2、3棟募集しているが、定住宅として空いてないということが過去にあるので議会との協議を行いたい。結婚対策については、サークル活動など、少しあせつかい的な出会いの場の提供をしていきたく。

質問 計画の中で交流人口の拡大などあつたが11月に外国人の方を五木村観光ツアーに自転車などで訪れる様な企画が実施された。そういうふた企画に村の支援などは無かつたのか。

村長 そのツアーには携わっていないが、福岡の台湾領事館から修学旅行に五木村の子供たちをと案内も来ているので、外国人の方にもその受け入れ態勢を整えていきたい。

その検証を踏まえたうえで素案が出来たら議会に示したい。ヒアリングを行いその取りまとめを行つてある。

質問 介護職への待遇改善や人員確保の提案なども質問されたが、五木村の高齢化で介護の需要に対して報酬や働く時間については担当課と協議しながら現場にいかしたい。

質問 「子守唄のまつり」の復活や伝承についても質問があつたがどう対応していくのかまた、今後も中学生議会は続けていくのか。

村長 子守唄の祭りについては住民の意見、実行委員会での意見の中で検討を行いたい。中学生議会は今後も継続していきたい。

村政を問う

路線バス廃止に伴う次世代構想は?

木下村長

交通弱者の視点に立った交通体系の構築に努める

一般質問

五木村振興計画の進捗状況(成果・課題)について

質問 「ひかり輝く新たな五木村振興計画」の進捗状況と展望を伺いたい。

村長

方向性①「生涯にわたり住み続けられる医療福祉、教育の推進」においては、「子ども・子育て応援宣言」のもと、切れ目のない総合的なサポートを進めていく。またデジタル社会に対応できるよう、タブレット化を進め行政サービス、買い物支援、交通体系のサポートを図っていきたい。

方向性②「豊かな恵みを生かした持続可能な産業と雇用の創出」では、本村の貴重な資源である森林を生かせるよう、J



中村 俊也 議員

クレジットの販売などを進め
る。また、端海野での夏イチゴの団地化を進め、雇用の創出や観光振興につなげたい。

方向性③「新たな時代を見据えた安全安心を確保する生活基盤の整備」では、空き家対策や河川に近い区域の対策を進めたい。

方向性④「豊かな自然やこれまで整備した施設を生かした新たな振興」では、東地区の平場の整備、宮園周辺の右岸左岸の振興、道の駅や温泉施設のリニューアル等を進めていく。

質問 空き家対策についての進捗状況は?

ダム対策課長 空き家の実態調査では、当初よりかなり多くの件数が確認された。程度のランク付け、所有者への意向調査等を進め、年度内には対策計画をまとめる。

質問 人口減少を食い止めるための村長の考えは?

村長 産業育成や雇用の確保、環境面の整備、移住者のサポート体制の充実、村民が今後も安心して定住できるための取り組みをしっかりと行つていただきたい。

も安心して定住できるための取り組みをしっかりと行つていただきたい。

路線バス廃止に伴う対策について

質問 令和7年度の路線バス廃止に伴う次世代構想を伺いたい。

村長 様々な意見を取り入れながら、利用者の要望に対応できる村独自の交通体系を令和6年度中には作り上げたい。

質問 免許を返納される方の生活の不安や不便に寄り添う対応は?

村長 区長を通して対象者に呼びかけを行い、役場に連絡をいただき一緒に対応を協議するようとしている。交通弱者の方々の視点に立つて今後の交通体系の構築に努めています。



コミュニティバス↑→





うつのみや
宇都宮 ひでと
英人さん (頭地)

③五木村に住んでみて

頭地地区に住んでいるのですが、道の駅やガソリンスタンド等の生活に必要な物は全て揃っているので、不便に感じることはあまりないです。

最近はヒストリアテラスの中に

ある図書室をよく利用しています。

今の仕事は曜日によって休みが決まっているので、一週間の中の生活サイクルが確立してきました。朝型の生活スタイルなので、肉体精神両面で健康的になっている実感がします。

④村や議会にのぞむこと

地域おこし協力隊は1年の任期

制で最大3年です。私はまだ移住して半年も経過していませんが、任期の終わりが近くなってきたときに村の中での仕事や生活面で相談することがあるかもしれません。

②仕事について

仕事は地域おこし協力隊で、任務は鳥獣対策・ジビエ利活用です。普段は鹿の解体所で獵師さんが持ち込

みます。五木村に初めて訪れたときもツーリングでした。

冬の時期はお休みしていますが、休日はよくツーリングであちこちに出掛けます。五木村に初めて訪れたときもツーリングでした。

んだ鹿の解体や精肉をしています。毎日鹿が持ち込まれるので、解体しながら試行錯誤しています。

休みの日には自分で罠を仕掛け、鹿を捕獲できることを目指しています。解体や狩猟を日々勉強していくことが楽しいです。



議会の動き（10月～12月）



**10
月**

- 4日 定例全員協議会（全議員）
- 6日 県）議員研修会（各議員）
広報委員会（第1回）
人吉球磨広域行政組合議会決算特別委員会（田山議員）
- 10日 川辺川ダム対策調査特別委員会（全委員）
- 11日 定例郡議長会議（岡本議長）
- 12日 県道五木湯前線・幸野染田線改良貫通促進期成会要望（議長・川邊経済委員長）
- 13日 川辺川ダム対策調査特別委員会（全委員）
広報委員会（第2回）
- 16日 東小「学校へ行こうの日」（各議員）
人吉下球磨消防組合定期監査（川邊議員）
- 17日 郡）町村議会議員親善グラウンドゴルフ大会（各委員）
- 20日 人吉球磨広域行政組合議会決算特別委員会（田山・西村議員）
広報委員会（第3回）
- 23日 例月監査（田山監査委員）
広報委員会（第4回）
人吉下球磨消防組合議会視察研修（川邊議員）～25日
- 24～25日 町村監査委員全国研修会（田山監査委員）
- 28日 五木分校文化祭（各議員）
- 31日 流水型ダム環境保全対策検討委員会（全議員）
川辺川ダム対策調査特別委員会（全委員）

**11
月**

- 1日 議会運営委員会（各委員）
第6回議会臨時会（全議員）
定例全員協議会（全議員）

- 10日 県）広報委員研修会（各委員）
- 11日 球磨川流域橋梁着工式（岡本議長）
- 12日 五木中文化祭・人権コンサート（各議員）
- 16日 定例郡議長会議（岡本議長）
- 18日 東小ふれあいフェスティバル（各議員）
- 22日 例月監査（田山監査委員）
人吉下球磨消防組合議会定例会・特別委員会（川邊議員）
- 24日 人吉球磨広域行政組合議会定例会（田山・西村議員）
臨時全員協議会（全議員）
- 27～29日 町村議会議長全国大会及び要望・行政視察（岡本議長）
- 30日 議会運営委員会（各委員）
第7回議会臨時会（全議員）
川辺川ダム対策調査特別委員会（全議員）

**12
月**

- 3日 球磨人吉消防ラッパ吹奏競技大会（岡本議長）
- 4日 郡）監査委員研修会（田山監査委員）
- 6日 議会運営委員会（各委員）
- 7日 定例全員協議会（全議員）
- 12日 臨時全員協議会（全議員）
- 13～15日 第4回議会定例会（全議員）
- 15日 臨時全員協議会（全議員）
- 18日 定期監査（田山監査委員）
- 21日 例月監査（田山監査委員）
郡）議長・副議長合同会議（岡本議長・中村副議長）
- 22日 人吉球磨広域行政組合議会定例会（田山・西村議員）

西村 久徳 議員 球磨郡町村議會議長会表彰



西村久徳議員は、令和5年10月17日の球磨郡町村議會議長会主催の「球磨郡町村議會議員親善グラウンドゴルフ大会にて、令和5年10月1日現在で議員在職10年の自治功労者として球磨郡町村議會議長会長 黒木正照会長（相良村議會議長）より表彰されました。

西村議員におかれましては、現在、人吉球磨広域行政組合議会の議長も務められております。今後も益々のご活躍をご祈念申し上げます。

西村 久徳 議員

平成25年8月4日～ 現在3期目

フクジュソウ キンポウゲ科（多年草）



※仰烏帽子山登山道への林道は、令和2年7月の豪雨や令和4年14号台風により崩壊（被災）し、現在は全面通行止めとなっております。

～五木の山野草～



春を告げる代表的なフクジュソウ。ガソジツソウ（元日草）やツイタチソウ（朔日草）とも呼ばれ、古くから親しまれてきた可愛い黄色い花です。毎年1月後半から3月中旬くらいまで見る人を楽しませてくれる花です。村内では、標高の高い地域で見られますが、仰烏帽子山は、全国的にフクジュソウの大群生地としても知られています。太陽の光を浴びて黃金色に輝く花はとても癒してくれます。

つぶやき

2024年、元旦、午後4時
10分に能登半島
大火災などで多数の尊い命が失われ、現在も災害復旧のさなかです。
一寸先は闇とよく言われるが、災害や事故、だれでもいつ遭遇するかもしれない。令和6年も1ヶ月が経過し、残り11ヶ月。今後、災害が無い事を願っています。
最後に、1日1日を大切に。

園田 良治

委 員	五木村議会広報委員会
委 員	副委員長 田山 淳士
員 員	園田 良治
員 員	中村 圭也
川邊 正美	淳士 良治

表紙題字：故 尾方 芳郎氏